令和6年度(2024年度) 帰国生徒選抜 学生募集要項

法 学 部

工 学 部

インターネット出願による受付のみ



入学者選抜等関係日程

事	項	日程
出願期	目間	令和6年(2024年)1月22日(月)~2月2日(金)17時まで(必着) ※ ただし、インターネット出願登録システムは、1月15日(月)から 事前登録が可能です。
受 験 [受験番号確定メール	票 ル送信日]	令和6年(2024年)2月8日(木)に、インターネット出願登録システムよりダウンロードできる予定です。 ※ 当日17時までに登録された電子メールアドレスへお知らせしますので、本学からのメールを確実に受信できるようにしてください。(詳細は27ページ参照)
試 験	B	令和6年(2024年)2月25日(日)
合格 者	発 表	令和6年(2024年)3月8日(金) ※ 参考のため、11時頃、熊本大学ウェブサイトへ合格者の受験番号 を掲載します。(なお、通信環境の状況により遅れることがありま す。)(詳細は28ページ参照)
合格通知書等	等 発 送	令和6年(2024年)3月8日(金)
入学手続	期間	合格通知受領後から3月15日(金)17時まで(必着)

目 次

1.	アト	ドミッ	ショ	3)	/	• 7	ポリ	シ		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
2.	出原	順資格	. •	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
3.	法学	学部																															
	I	募集	人員		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
	Π	試験	日日	寺 ·	· }	髸	友大	法	÷ •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
	${\rm I\hspace{1em}I\hspace{1em}I}$	配点	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
4.	工賞	产部																															
	I	募集	人員		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8
	Π	志望	方法	去	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8
	${\rm I\hspace{1em}I\hspace{1em}I}$	試験	日日	寺 ·	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8
	IV	選抜	方法	去	• •	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	9
	V	配点	•		•	•		•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•		•	•	9
[共通	事功	頁]																															
1.	出原	順手続	•		•	•		•	•	•	•	•	•		•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	11
2.	検되	削の	支持	払 フ	方法	去		•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•		•	•	14
3.	イン	/ター	ネ	ット	 	出原	頁名	经	方	法	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•		•	•	16
4.	受颙	乗・	•		•	•		•	•	•	•	•	•		•	•	•		•		•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	27
5.	受颙	剣に際	して	T0	り注	主浪	急事	項	į •	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•		•	•	27
6.	合棒	各者発	表			•	•		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	28
7.	入当	学手続	•		•	•		•	•	•	•	•	•		•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	29
8.	障力	沙、等	をす	有可	ナる	57	入学	法	願	者	لح	0)	事	前	相	談	•		•		•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	29
9.	寄宿	當舎 (学生	主乳	좕)			•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•		•	•	30
10.	高等	等教育	の 作	<u>多</u> 生	学艺	支担	爰弟	制	度	12	ょ	る	入	学	料	• =	授	業	料	等	减	免	に	つ	V	て	•		•	•	•	•	31
11.	奨	学金・	•		•	•		•	•	•	•	•	•		•	•	•		•		•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	31
12.	その)他•	•	•	• •	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	31
13.	個丿	\情報	の 国	仗	及い	· \		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	31
参考	資料	4																															
熊本	大賞	学位置	図	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	32
								Ξ	Ξσ.)要	辺	頁 (:	こま	31	ナる	5₹	長言	21	=-	つ (۲,	T											
	出題	数科 ()	• 彩	4目]夕		t.	次	D.	より	うし	<u>ا</u> ت	略	ر ا	てレ	15	ŧ٦	十。															
		○数	•				,						•	(Œ		•																
		「数 ²		_					_	-												_						基		_			
		「数学		_					_	-												. –						基基		_			
		「数		_					_	-												_						基基		_			
		「数															_	,	-			_						_					

趣旨

[法学部]

我が国の経済・文化の国際的活動の急速な進展の中で、外国勤務又は研修の機会が、飛躍的に増加しています。それに伴い、毎年多数の子女が外国の教育機関において学校教育を受けて帰国します。

熊本大学法学部は、平成7年度(1995年)から、帰国生徒選抜(旧:帰国子女入試)を実施して、これら国際的な学校教育を受けて帰国した者を積極的に受け入れ、大学教育の国際化と活性化を図っています。

[工学部]

国際化の進展に伴い、海外に派遣される両親等の家族とともに外国に在留し、外国の教育制度に基づく学校教育を受けた帰国生徒が増加の傾向にあります。

このような状況から,熊本大学工学部では,外国の学校教育を受けてきた帰国生徒の能力, 適性等を評価して大学に受け入れることは、学生及び大学の国際化,教育の活性化につなが るものであるとの判断から帰国生徒選抜を実施します。

1. アドミッション・ポリシー

熊本大学のアドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

熊本大学では次のような人を求めます。

- ・主体的な学びを通して高い教養と専門性を身に付け、人類社会の発展に貢献したい と思う人
- ・多様な文化や価値観を寛容に受け入れ、理性的判断に基づく対話ができる人
- ・新しい課題に意欲的に取り組み、理性ある行動ができる人
- ・グローバルな視野を持ちつつ,地域社会や世界が抱える課題の解決に貢献する意欲 を持つ人

各学部(学環)のアドミッション・ポリシー

法学部

<法学科>

I 求める学生像

法学部は、次のような能力・資質をもった人を求めています。

- 1. 法学・政治学・経済学を学ぶ上で必要となる中等教育についての幅広い基礎学力をもっている人
- 2. 他者・社会・公共への関心をもち、他人の異なった意見に謙虚に耳を傾ける人
- 3. 自分の頭で柔軟かつ論理的にものを考え、率直に議論・対話できる人
- 4. 公正・公平を追求する心、地域的及び国際的な感覚をもっている人
- 5. 社会や公共, とりわけ自らが生まれ育ち又は生活する地域社会における諸問題に対して, 広範な知見の収集, 他者との議論や対話を通じて解決策の提示を行う意欲のある人

法学部では幅広い基礎学力に関して,以下のように考えています。

熊本大学法学部は、法的ないし政策的に「考える力」・「表現する力」・「議論する力」、

法と政策の双方向から現実の社会に生起する問題に対応しうる基礎的能力,法的な考え方と政策的な考え方の基本を理解した上で,法的思考や政策的思考の社会的な役割と限界を認識する力,幅広い視野と総合的判断力をもって法的ないし政策的な考え方それ自体を批判的に認識する能力の育成を教育目標としています。法学部では,そのために必要な基礎学力(知識・技能)と,それを発展させることのできる思考力,判断力,表現力,そして,法学・政治学・経済学について主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度が求められます。さらに,アドミッション・ポリシーに示した能力と資質を備えていることが強く期待されます。

Ⅱ 入学者選抜の基本方針

法学部では、上記に掲げた能力・資質を備えているかについて、各選抜により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を判定します。

Ⅲ 選抜方法

【特別選抜】

帰国生徒選抜

出願書類により「主体性・多様性・協働性」を判定し、個別面接により「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」をより深く判定します。

※ 各選抜で特に重視するポイント(◎:特に大きい比重,○:大きい比重)

評価観点	学	力の3要素		求める人材像 (アドミッション・ポリシー)				
入試区分	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	公正・公平 を追求する 心をもって いる人	地域的及び 国際的な感 覚をもって いる人	諸問題に対して解決策の提示を行う意欲のあ		
八邑四						る人		
前期日程	0	0	\circ	\circ	\circ	0		
後期日程	0	0	0	0	0	0		
総合型選抜	0	0	0	0	0	©		
学校推薦型選抜 I (ア), (イ)	0	0	0	0	0	0		
帰国生徒選抜	0	0	0	0	0	0		
私費外国人留学生選抜	0	0	0	0	0	©		

工学部

I 求める学生像

工学部は、優れた資質や能力、高度な専門性を備えた技術者及び研究者を養成するとともに、高度な科学技術の提供により人類の福祉と文化の進展、自然との共生に寄与します。あわせて、工学研究の推進や先端科学技術の開発によって工学の進歩、地域・産業界の発展に貢献することを目指しています。このため、工学部では次のような人を求めます。

- 1. 明確な目標を持って主体的に考え, 自ら行動できる人
- 2. 工学を学習するのに必要な基礎学力(特に,数学,理科)を持っている人
- 3. 社会性やコミュニケーション能力を備えている人
- 4. 人類の幸福・福祉や自然との共生に関心を持っている人
- 5. グローバル社会で活躍する意欲を持っている人
- 6. ものづくりに関心を持っている人

く土木建築学科>

土木建築学科では、自然環境の保全、社会基盤の安全・安心、上質で快適な都市環境を築くために土木・建築にわたる専門知識を備え、自然と共生し持続可能な社会を構築する能力を有する人材を育成することを目指しています。

以上のような観点から、本学科は次のような人を求めています。

- 1. 環境と共生する社会の構築、安全で魅力的な街をつくるためのまちづくりや地域防災、美しく快適な建築や都市環境を創造するための技術やデザインに対して深い興味を持ち、それらを実現するための知識や技術を修得しようとする意欲あふれる人
- 2. 高い倫理観をもって、将来は人間生活と社会の向上のために尽力しようとする強い意志をもつ人
- 3. 好奇心,探求心,向学心をもって,多様な人々と協働して課題に取り組むための協調性を育み,論理的な思考力をもって自ら考え,行動できる人
- 4. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、数学や理科に加えて、コミュニケーション手段としての情報リテラシーや外国語能力の向上、ものづくりの基盤となる創造力や芸術的素養を高めるための努力を持続できる人

<機械数理工学科>

機械数理工学科は、ものづくりの基幹技術である機械工学、高度なシステム技術及び必要な数理工学を組み合わせて広範な問題解決に活かせるグローバルな視野を持つ技術者、研究者を目指す次のような人を求めています。

- 1. 人間の幸福や人間と環境の融和に対して問題意識を持ち、新時代のもの作りに強い意欲を持つ人
- 2. 国際的な視野と優れた表現力やコミュニケーション能力を身につけ、リーダーシップと行動力を発揮する技術者・研究者を目指す人
- 3. 課題に対して問題点を明確にし、計画的に問題解決を目指すことができる人
- 4. 幅広い教養の上に機械工学と数理工学の専門知識を身につけ、それらの実社会への 応用に興味を持ち、総合的な視点から広く社会に貢献しようと考えている人
- 5. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において特に優れた力を有する人

<情報電気工学科>

情報電気工学科では、情報・電気・電子分野における相互の関連性ならびに人間や環境との関わりを総合的に理解して、人類の福祉に供することのできる技術者、研究者を養成するため、次のような人を求めます。

- 1. 情報・電気・電子分野に関する基礎的理論や技術・技能に関心を持ち、積極的かつ 自発的な学習・研究意欲を有している人
- 2. 工学的な課題解決能力を身につけ、豊かな好奇心と創造性をもって、高度情報社会 をリードし、社会に貢献しようと考えている人
- 3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において優れた理解力と応用力を有する人

<材料・応用化学科>

材料・応用化学科では、物理と化学をベースとして、原子・分子レベルから物質や生命を深く理解することで、人間社会と自然環境が調和しながら発展していくことを目指して、環境、資源、エネルギーなどの課題を生命化学、物質化学、材料(マテリアル)科学の立場から解決することのできる工学技術者・研究者の養成を目標とします。

そのために次のような人材を求めます。

- 1. 生命化学,物質化学,材料科学に関する"研究"や"開発"に魅力を感じ,将来,それらに関連する仕事に携わりたいという希望や意欲を持った人
- 2. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、物理、化学、生物の複数 の科目において優れた理解力と応用力を持った人
- 3. 情報収集,情報発信,コミュニケーションの手段としての外国語能力の向上の努力 を続けることが可能で,幅広い教養を持ち国際的に活躍できる工学技術者・研究者と なる意欲を持った人

<半導体デバイス工学課程>

半導体デバイス工学課程では、半導体・エレクトロニクス分野における相互の関連性ならびに人間や環境との関わりを総合的に理解して、人類の福祉に供することのできる技術者、研究者を養成するため、次のような人を求めます。

- 1. 半導体デバイス工学分野に関する基礎的理論や技術・技能に関心を持ち、積極的かつ自発的な学修・研究意欲を有している人
- 2. 工学的な課題解決能力を身につけ、豊かな好奇心と創造性をもって、高度情報社会をリードし、社会に貢献しようと考えている人
- 3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、理科において優れた理解力と応用力を有している人
- 4. 英語によるコミュニケーション能力を身につけ、グローバルに活躍する技術者・研究者となる意欲のある人

Ⅱ 入学者選抜の基本方針

工学部の入学試験ではアドミッション・ポリシーにふさわしい人材を選抜するために,一般選抜の他に特別選抜として総合型選抜(グローバルリーダーコース入試),学校推薦型選抜,帰国生徒選抜,私費外国人留学生選抜を実施しています。本学部の入試では,大学入学共通テスト,個別学力検査,調査書,面接及び小論文などを組み合わせて入学志願者の能力や資質を総合的に評価します。

Ⅲ 選抜方法

【特別選抜】

帰国生徒選抜

個別学力検査により、「知識・技能」および入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力を判定します。また、面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

※ 各選抜で特に重視するポイント(◎:特に大きい比重,○:大きい比重)

評価観点		力の3要素	1	(アドミッ	対める人材像 アション・ポリ	
	知識・技能(基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	人類の幸福 ・福祉, 自然 との共生に 関心をもっ	する意欲を	ものづく りに関心 をもって いる人
入試区分				ている人	人	
前期日程	0	0	0	0	0	0
後期日程	0	0	0	0	0	©
総合型選抜	0	0	0	0	0	0
学校推薦型選抜Ⅱ(ア)	0	0	0	0	0	(
学校推薦型選抜Ⅱ(イ)	0	0	0	0	0	0
帰国生徒選抜	0	0	0	0	0	0
私費外国人留学生選抜	0	0	0	0	0	©

2. 出願資格

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者であって,外国の学校教育を受けた, 次のいずれかに該当するもの

(1) 外国の教育機関において、最終の学年を含め2年以上継続して学校教育を受け、12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を、令和4年(2022年)4月1日から令和6年(2024年)3月31日までに修了(卒業)した者及び修了(卒業)見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない

- (2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を令和4年(2022年)又は令和5年(2023年)に取得した者
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和 4年(2022年)又は令和5年(2023年)に取得した者
- (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和 4 年 (2022 年) 又は令和 5 年(2023 年)に取得した者
- (5) 英国において大学入学資格として認められている GCE-A レベル資格を令和 4 年(2022 年) 又は令和 5 年(2023 年)に取得した者
- (6) 国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI) から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を、令和4年(2022年)4月1日から令和6年(2024年)3月31日までに修了(卒業)した者及び令和6年(2024年)3月31日までに修了(卒業)見込みの者

3. 法 学 部

I 募集人員

学科	募集人員
法学・公共政策学コース)	若 干 名

※法学部法学科の本選抜合格による入学者は、1年次において「法学・公共政策学コース」に 所属します。入学後のコース変更は可能ですが、その際は入学後の成績に基づく選考が行わ れることがあります。

(http://www.law.kumamoto-u.ac.jp/curriculum/ 参照)

Ⅱ 試験日時·選抜方法

入学者の選抜は、面接及び提出された書類により総合的に判定します。

期日	教科・科目名等	時 間	実施場所
令和6年(2024年) 2月25日(日)	面接	15:00~	法 学 部

Ⅲ 配点

面 接 100点

※提出書類は、面接の参考資料とするとともに、段階別評価を行います。

4. 工 学 部

I 募集人員

学 科 · 課 程	募集人員
土木建築学科	
機械数理工学科	
情報電気工学科	若干名
材料・応用化学科	
半導体デバイス工学課程	

※工学部の教育プログラムについて

工学部は 4 学科・1 課程で学生を募集し、各学科・課程単位で選抜を行いますが(総合型選抜を除く)、4 学科への入学者は 2 年次進級の際にさらに学科毎に 3 つの教育プログラムに分かれて所属します。各教育プログラムの受け入れ可能な人数には制約があり、教育プログラムへの配属は希望と 1 年次の成績に基づいて決定されます。同一学科内であっても、配属される教育プログラムによって取得可能な資格等に違いがありますので注意してください。

(https://www.eng.kumamoto-u.ac.jp/department/参照)

Ⅱ 志望方法

4 学科・1 課程(土木建築学科,機械数理工学科,情報電気工学科,材料・応用化学科,半導体デバイス工学課程)の中から1つを志望してください。第2志望は認めません。

Ⅲ 試験日時

#19 17	学 利,拥 和	試 験	時間	五拉	実施
期 日 	学科・課程	I	П	面接	場所
	土木建築学科				
	機械数理工学科				
令和6年(2024年) 2月25日(日)	情報電気工学科	数 学 (9:00~11:00)	理 科 (12:30~14:30)	理科の試験 終了後に実施	工学部
2 /J 20 H (H)	材料・応用化学科				
	半導体デバイス工学課程				

- (注) 1. 各試験時間の入室開始時刻は、それぞれ試験開始 25 分前です。
 - 2. 「理科」の科目について、出願登録の際に選択した科目以外の問題を解答しても無効とします。

IV 選抜方法

入学者の選抜は、本学が実施する個別学力検査等の成績・書類審査を総合して行います。

[個別学力検査実施教科·科目等]

学科・課程	入 学 志 願 者 に 解 答 さ せ る教 科 ・ 科 目 名 等	その他
土木建築学科	No. (No. 7 No. 77 No. 777 No. 777 No. 777	
機械数理工学科	数 (数 I・数 II・数 II・数 A・数 B) 理 (「物基・物」と「化基・化,生基・生から 1」) 面 接	一般選抜(前期日
情報電気工学科	ш 15	程)における個別
材料・応用化学科	数 (数 I・数 II・数 III・数 A・数 B) 理 (「化基・化」と「物基・物,生基・生から 1」) 面 接	学力検査と同一 の試験を課す。 (注)1及び2を 併せて参照する
半導体デバイス工学課程	数 (数 I・数 II・数 III・数 A・数 B) 理 (「物基・物」と「化基・化,生基・生から 1」) 面 接	こと。

- (注) 1. 数学の出題範囲は次のとおりとします。
 - 数 I・数 II・数 III・数 III III
 - 2. 令和 4 年 (2022 年) 1 月 1 日以降に受験した TOEFL-iBT (TOEFL iBT Home Edition を含む), TOEIC L&R 又は IELTS (IELTS Indicator を含む) のいずれかのスコアの提出が必要です。 (TOEFL-ITP, TOEIC-IP のスコアは認めません。)

V 配点

		教科・科目等							
学科・課程	数学	理科	外国語	面接					
土木建築学科									
機械数理工学科									
情報電気工学科	200	200	*	300					
材料・応用化学科									
半導体デバイス工学課程									

^{*}外国語は,英語の外部試験(TOEFL-iBT, TOEIC L&R 又は IELTS)のスコアを,総合判定の参考資料とします。

共 通 事 項

1. 出願手続

本学に入学を志願する者は、次の(1)から(6)により、出願手続きを行ってください。

(1) 出願方法

インターネットを利用した出願の流れ図



インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料の支払い

- ① インターネットによる出願情報の登録(写真のアップロードを含む。)
- ② 入学検定料の支払い

入学検定料 17,000 円 (別途, サービス利用料 900 円。) 支払方法は事前に確認しておいてください。 (14ページを参照。)

- ③ インターネット環境以外で事前準備が必要となる主な事項は、次のとおりです。
 - 電子メールアドレス

スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。 この電子メールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを配信しますので、本学から のメールを確実に受信できるよう設定を確認しておいてください。

顔写真データ

直近3か月以内に撮影したもので、写真サイズは100KB以上5MB以下、写真データ形式は「JPEG/PNG/GIF」のいずれかであること。写真の比率は縦4×横3とします。

- ・A4 サイズの用紙が印刷できるプリンタ(モノクロ、カラーどちらでも可。)
 - 出願情報の登録内容や受験票を印刷することになります。印刷用紙は普通紙でかまいません。
- ・提出書類のうち、「その他必要な提出書類」(12~13 ページを参照。)

書類の内容によっては、準備に時間を要する場合がありますので、事前に確認が必要です。

④ パソコン・インターネット環境がない場合は、自宅以外(学校等)のパソコン(インターネット環境)を利用していただいてもかまいません。

インターネット出願は、インターネットでの登録(写真のアップロードを含む。)及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了とはなりません。 出願期間内に、12~13 ページの提出書類を郵送する必要があります。

※ 出願期間(13ページ参照。)内に提出書類が届かない場合,出願未完了(登録データは無効) となりますので、注意してください。

(2) 出願書類等

次の①~③の書類等を提出してください。

- ※改姓等により、現在の氏名と証明書の氏名が異なる場合は、戸籍抄本等(写しは不可)の改姓の事実 が確認できる証明書類を添付してください。
- ※外国の学校又は機関が作成する書類については、全てに日本語訳を添付してください。

①インターネット出願登録システムからの印刷物

提出書類等	摘 要
出 願 確 認 票 [印刷サイズ:A4]	インターネット出願登録後、申し込み確認ページより印刷したもの。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。
宛 名 ラ ベ ル [印刷サイズ:A4]	インターネット出願登録後、申し込み確認ページより印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。 また、提出書類チェック欄に、チェックしてください。 ※封筒は、市販の 角形 2 号封筒 (240mm×332mm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を準備してください。

②その他必要な提出書類

提出	書類等	摘 要
出願資格	最終学校の 修了(卒業)証明書又は 修了(卒業)見込証明書	出身学校(日本の高等学校に相当する学校)の修了(見込) 証明書 ※写しは不可。 原本 を提出のこと。
(1)	最終修了(卒業)学校 の成績証明書	出身学校の成績証明書。 GPA(grade point average)又はこれに相当するもの を記載したもの。 ※写しは不可。 原本 を提出のこと。
出願資格 (2)(3)(4)(5)(6)	資格証明書等	出願資格(2) 国際バカロレア資格の資格証明書(写し)及び最終試験6科目の成績評価証明書出願資格(3) アビトゥア資格証明書(写し)出願資格(4) バカロレア資格証明書(写し)及び成績評価証明書出願資格(5) GCE—Aレベルの成績評価証明書出願資格(6) ・出身学校(日本の高等学校に相当する学校)の修了(見込)証明書 ・当該教育施設が国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI)から認定を受けていることが確認できる書類いずれも必ずそれぞれの証明書の後ろに、その証明書の日本語訳をクリップ等で留めて添付してください。

※出願資格については、6ページを参照してください。

②その他必要な提出書類(続き)

提 出 書 類 等		摘 要
法学部 工学部共通	出願確認書 〔印刷サイズ:A4〕	所定の様式を,本学ウェブサイトよりダウンロードし, A4 サイズで印刷の上,志願者本人の直筆により作成して ください。
法学部のみ	推 薦 書 〔印刷サイズ:A4〕	出身学校長が記入作成したもの。 所定の様式を,本学ウェブサイトよりダウンロードし, A4 サイズで印刷の上,作成してください。
	志望理由書 〔印刷サイズ:A4〕	所定の様式を、本学ウェブサイトよりダウンロードし、A4サイズで印刷の上、志願者本人の直筆により作成してください。 ※両面印刷をすること。
工学部のみ	外部英語試験のスコア [原本]	 工学部を志望する者のみ 令和4年(2022年)1月1日以降に受験した以下のいずれかの外部英語試験のスコア(原本)を提出してください。提出されたスコア(原本)は面接時に返却します。 ・TOEFL iBT (TOEFL iBT Home Edition を含む)の Official Score Reports (公式スコアレポート)又は Test Taker Score Report (受験者用控えスコアレポート) ・TOEIC L&Rの Official Score Certificate (公式認定証) ・IELTS (IELTS Indicator を含む)の Test Report Form (公式成績証明書) ※IELTS Indicator の成績証明書を提出する場合は、成績証明書と IELTS Indicator Score ID が確認できる画面等をプリントアウトの上、併せて提出してください。

③インターネット出願登録システムでアップロード作業が必要なもの (郵送による提出不要)

提出書類等	摘 要
写真	インターネット出願登録及び入学検定料支払い後、登録完了メールに記載されている URL から、インターネット出願登録システムへ再度ログインし、志願者本人の写真のアップロードを行ってください。 ※上半身脱帽正面向き無背景、出願受付日前3か月以内に撮影したもの。

(3) 出願期間

令和6年(2024年)1月22日(月)から2月2日(金)17時(必着)

※ただし、インターネット出願登録期間は「令和 6 年 (2024 年) 1 月 15 日 (月) から 2 月 2 日 (金) 17 時まで」としており、事前に登録可能です。

2月 2日 (金) 17 時以降に到着したものは、1 月 31 日 (水) までの消印(日本国内) のあるものに限り受け付けます。郵便事情を考慮して早めに発送してください。

インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。 出願期間内に提出書類を郵送(必着)することで完了します。

(4) 提出方法

市販の角形 2 号封筒(240mm×332mm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)に、インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを封筒の表(宛名面)に貼り付け、提出書類を同封し、個別(1 志願者 1 通)に「簡易書留速達」郵便で郵送してください。持参は受け付けません。

(5) 注意事項

- ① 出願書類等に不備があるものは受け付けられません。
- ② 出願書類受理後は、いかなる事情があっても書類の返却及び変更並びに住所・連絡先以外の入力事項の変更は認めません。(ただし、工学部の外部英語試験のスコアは面接時に返却します。)
- ③ 提出書類等に虚偽の記載及び不正な申告があった場合は、受験資格を失い、また入学後に判明した場合でも入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 書類不備等で連絡する場合があります。熊本大学学生支援部入試課からの電話 (096-342-2148) 及びメール (nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp) 連絡には、必ず対応してください。
- ⑤ 出願書類到着確認の電話連絡には対応できません。到着確認を行いたい場合は、郵便追跡サービスをご利用ください。

(6) 提出先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号 熊本大学学生支援部入試課

2. 検定料の支払方法

- (1) 検定料 17,000円
 - ※入学検定料の他に、別途必要なサービス利用料 (900円) は志願者負担となります。
 - ※令和 5 年度に災害救助法適用地域で被災された方については、入学検定料免除の特別措置を行っております。条件や手続きの詳細については、本学ウェブサイトをご覧ください。

(https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/nyuushi/whatnew/oshirase/280427 参照)

- (2) 支払期間 令和6年(2024年)1月15日(月)から2月2日(金) まで
- (3) 支払方法

コンビニエンスストア,銀行ATM,ゆうちょ銀行ATM(Pay-easyでの支払い),ネットバンク,クレジットカード(Visa, Master Card, JCB, AMERICAN EXPRESS, DINERS Club)のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

- 注)・銀行窓口での支払いはできません。
 - ・コンビニエンスストアに設置されている ATM での支払いはできません。
 - ・コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。
 - ・入学検定料の他に、1回の出願登録につきサービス利用料(900円)が必要です。

(4) 検定料の返還について

- ① 支払済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - (ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
 - (イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ② 但し, (ア) 又は(イ)に該当する返還に係る振込手数料は志願者の負担となります。
- ③ どちらの場合でも払込時のサービス利用料(900円)は返還しません。

【返還請求の方法】

- ①~⑨までの事項を明記した「検定料返還請求書」(様式自由)を作成し、速やかに下記の送付先に郵送してください。
 - ①返還請求の理由
 - ②志願者氏名(氏名の右側に押印)
 - ③入試区分
 - ④志望学部
 - ⑤インターネット出願登録システムの整理番号
 - **⑥金額**
 - ⑦支払日
 - ⑧連絡先〔郵便番号, 現住所, 電話番号〕
 - ⑨振込口座

[銀行名,支店名,普通預金の口座番号,口座名義(ふりがなも記入),口座名義人と志願者との続柄]

- ・返還請求の受付は令和 6 年 3 月 29 日 (金) まで(必着) とし,受付日の翌月以降に返還する予定です。
- ・返還請求書の到着確認をしたい場合は、書留や特定記録郵便等で発送の上、郵便追跡サービスをご利用ください。

送付先 〒860-8555

熊本市中央区黒髮 2 丁目 39 番 1 号 熊本大学財務部 財務課 収入担当 問合せ先 (電話) 096-342-3176

※外国送金に関する注意点

日本国外の金融機関口座への検定料の返還を希望する場合は、熊本大学学生支援部入試課 (nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp) へ連絡してください。

なお、返還に伴い発生する手数料は全て志願者の負担となります。

3. インターネット出願登録方法

インターネット出願登録システムへは、熊本大学入試案内のウェブサイトからアクセスできます。

熊本大学 インターネット出願

https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/internetsyutugan



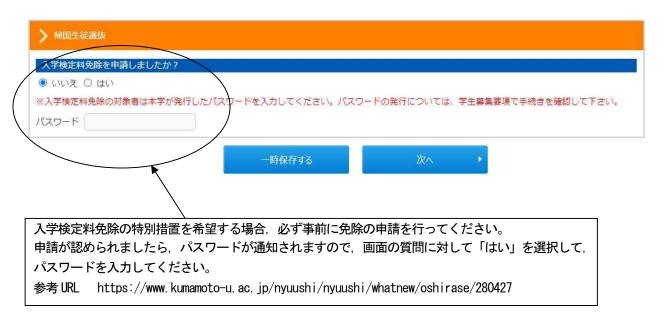
出願登録の手順

こちらでは大まかな流れを説明しています。出願にあたっては、インターネット出願登録システムのガイダン スを必ず事前にご確認ください。

なお,以下のイメージは学生募集要項作成時点のものであり,画面のレイアウト等は変更する場合があります。 また,システムの操作で不明な点がある場合は、志願受付操作サポート窓口(電話:0120-752-257,受付時間: 出願期間内の9:00~20:00)にお問い合わせください。

Step 1 入試区分の選択

出願する「入試区分」を選んで、「次へ」をクリックしてください。



Step2 志望学部・学科の選択

Step1 で選択した「入試区分」が表示されますので、必要事項を選択して「次へ」をクリックしてください。



Step3 個人情報入力

この画面では、個人情報を入力します。入力終了後、「次へ」をクリックしてください。 ★必須項目に入力漏れがあった場合はエラーメッセージが表示されます。



「メール受信確認」は必須項目です。 テストメールの受信を必ず確認した後、 次の入力項目へ進んでください。



Step4 出願情報の確認

Step1~3で入力した内容の確認です。誤りがなければ、「次へ」をクリックしてください。 訂正をする場合は、「戻る」をクリックして前の画面で訂正してください。

> この画面では、入力内容に誤りがないかを必ず確認してください。 この画面以降、修正はできません。





次のStep5の「登録」をクリックすると、登録内容の変更はできません。 必ず登録した内容に間違いがないか確認し、「次へ」をクリックしてください。 誤りがあった場合には、「戻る」をクリックして登録内容を修正してください。

Step5 お支払い方法確認

お支払い方法について、以下の内容を確認し、「登録」をクリックしてください。



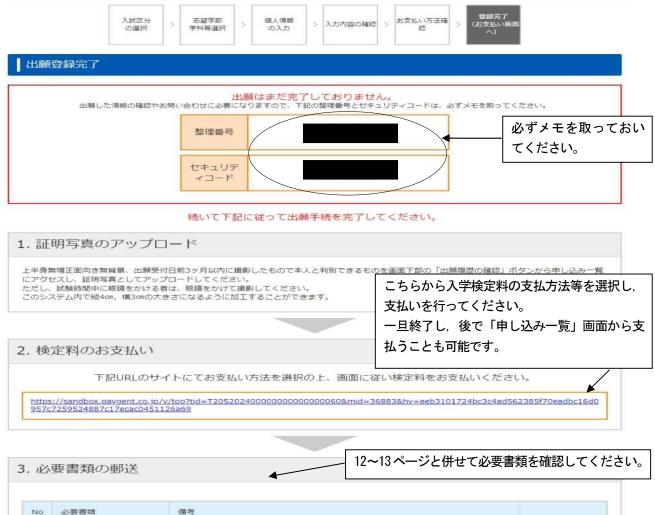
戻る

受躁

Step6 整理番号・セキュリティコードの確認画面

表示された整理番号とセキュリティコードは、この後の「Step7」や受験票のダウンロードなど、「申し込み一覧」画面へのログイン時に必要ですので、必ずメモを取ってください。

また、必要な手続きについて内容を確認してください。



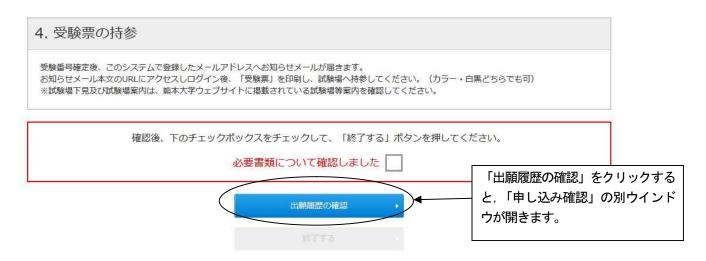
必要書類	備者	
出願確認票	申し込み一覧より、写真のアップロードを行った後、ごちらの印刷ペーシボタンを押して印刷してください。出願内容に間違いがないか確認の上、郵送してください。 (カラー・白黒どちらでも可。A4サイズ・両面印刷(2枚以上となる場合))	
宛名ラベル	印字されている志望学部・学科、差出人に誤りがないか確認してください。また、提出書類チェック欄に、チェックしてください。 市販の角形2号封筒(A4を折らずに入れられるサイズ)に宛名ラベルを貼り付け、必要書類を入れて「簡易書留速逢郵便」で郵送してください。	
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
外部英語試験のスコア (原本を提出)	・TOEFL IBT(TOEFL IBL TIONS) スコアレポート)又は Test Taker Score Report(受験者用控ス入コテレバ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	出 親 確認 要	申し込み一覧より、写真のアップロードを行った後、こちらの印刷ページボタンを押して印刷してください。出願内容に間違いがないか確認の上、郵送してください。 (カラー・白黒どちらでも可。A4サイズ・両面印刷(2枚以上となる場合)) 印字されている志望学部・学科、差出人に誤りがないか確認してください。また、提出書類チェック欄に、チェックしてください。 市販の角形29封前(A4を折らずに入れられるサイズ)に宛名ラベルを貼り付け、必要書類を入れて「簡易書留連違郵便」で郵送してください。 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

・TOEFL iBT(TOEFL IBT NOME
スコアレポート)又は Test Taker Score Report(受験者用控ススコテレバ・・
 ・TOEIC L&R の Official Score Certificate(公式認定証)
 ・IELTS(IELTS Indicator を含む)の Test Report Form(公式成績証明書)
 ※IELTS Indicator の成績証明書を提出する場合は、成績証明書とIELTS Indicator Score ID が確認できる画面等をプリントアウトの上、併せて提出してください。

Step7 写真のアップロード

画面下部の「出願履歴の確認」をクリックし、表示された申し込み確認画面に、「整理番号」、「セキュリティコード」等を入力し、「次へ」を押してください。

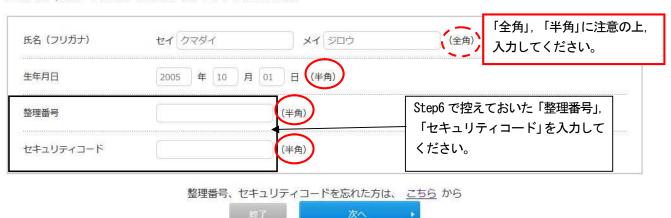
つづいて、「申し込み一覧」が表示されますので、「写真の登録・確認」から、写真をアップロードしてく ださい。



ログイン画面

申し込み確認

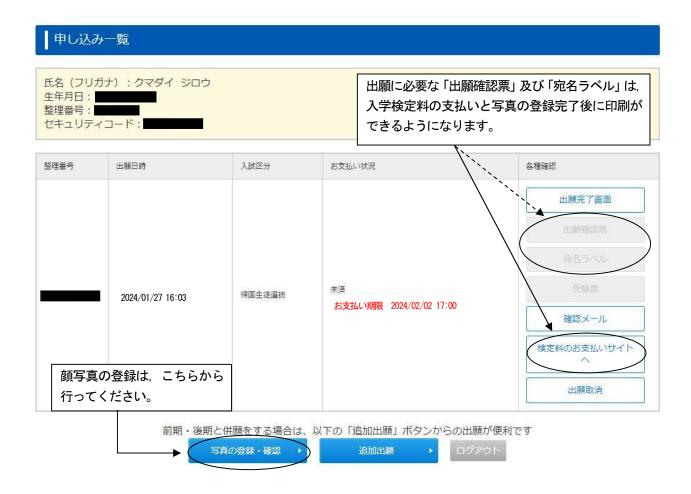
全て入力(選択)して「次へ」ボタンをクリックしてください。



ログイン後、「申し込み一覧」の画面が表示されます。

画面下部の「写真の登録・確認」より、写真のアップロードを行ってください。

申し込み一覧画面



写真の登録が完了したら、上記申し込み一覧画面の「検定料のお支払いサイトへ」をクリックし、支払い の手続きを進めてください。(外部サイトへ移動します)

Step8 支払い方法選択

支払いサイト(外部サイト)において、支払い方法を選択し手続きをしてください。

支払い方法の選択画面



Step9 「申し込み一覧」へログイン

入学検定料入金確認メールに記載のURLより、「申し込み一覧」へ再度ログインし、出願完了画面の内容を確認してください。

写真の登録及び入学検定料の払込みが済んでいる場合、出願に必要な「出願確認票」及び「宛名ラベル」 を印刷することができます。



「出願確認票」、「宛名ラベル」及び「受験票」はそれぞれ Mサイズで印刷してください。

※この他にも出願に必要な書類があります。必ず、12~13ページで確認してください。

4. 受 験 票

令和6年(2024年)2月8日(木)に、インターネット出願登録システムよりダウンロードできる予定です。当日17時までにシステム上で登録された電子メールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、必ず確認の上、印刷してください。

また,同日,本学ウェブサイトにおいて,入学志願者への注意事項等の連絡及び試験場の案内を記載 した「試験場等案内」を掲載する予定です。

なお、ダウンロードした受験票は A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参してください。

※ 大学からのメールは再送しませんので、確実に受信できるよう設定を確認しておいてください。

5. 受験に際しての注意事項

- (1) 遠方からの受験者は、風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分ゆとりをもって行動してください。なお、自然災害等により、試験実施が困難となった場合の対応等については、本学ウェブサイト(https://www.kumamoto-u.ac.jp/)でお知らせします。
- (2) 受験時の宿泊は受験者が手配してください。
- (3) 受験者は、試験日の前日、下見をして試験場の場所を確認するとともに、試験についての注意事項を承知しておいてください。ただし、建物の中に入ることはできません。

なお, 「本学の受験票」を持参してください。

下見日時: 令和6年(2024年)2月24日(土)13時から15時まで

- (4) 前日の下見及び試験当日の自動車の入構はできません。
- (5) 試験当日は本学の受験票を必ず携帯し、指定の時刻・場所に集合してください。
- (6) 試験時間中, 机の上に置けるものは次のとおりです。

受験票,黒鉛筆,シャープペンシル,プラスチック製消しゴム,鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。),時計(辞書,電卓,端末等の機能があるものや,それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。),眼鏡,ハンカチ,目薬,ティッシュペーパー(中身のみ)

これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一次中断させて、試験終了まで預かることがあります。

- (7) 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。
 - ・定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。), コンパス, 電卓, そろばん, グラフ用紙等の 補助具
 - ・携帯電話,スマートフォン,ウェアラブル端末,タブレット端末,電子辞書,IC レコーダー,イ ヤホン,音楽プレーヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていると不正行為となることがあります。なお、イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとします(試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請(29ページの「8. 障がい等を有する入学志願者との事前相談」を参照)が必要です。)。

- (8) 試験時間中に使用してはいけない携帯電話等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
- (9) 試験当日は交通渋滞が予測されますので、余裕をもって試験会場に到着するようにしてください。
- (10) 筆記試験の試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後 30 分以内であれば受験を認めます。 ただし、試験時間の延長は認めません。
- (11) 面接は,集合時刻に遅刻した者は,受験できないことがあります。 (法学部の面接に関しては,試験開始後10分以内であれば受験を認めます。)
- (12) 試験時間終了まで退室は認めません。

- (13) 不正行為について
 - ① 次のことをすると**不正行為**となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を 指示され、**それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験の成績を無効とします。**
 - ア 出願確認票,受験票・写真票,出願書類,解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入(出願登録時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。) をすること。
 - イ カンニング (試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりする こと、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、 他の人から答えを教わることなど。)をすること。
 - ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - エ 配付された問題冊子を, その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - カ 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - キ 試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ク 試験時間中に(面接においては試験室及び控え室において),携帯電話,スマートフォン,ウェアラブル端末,タブレット端末,電子辞書,ICレコーダー,イヤホン,音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
 - ケ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
 - ② 前述①以外にも、次のことをすると**不正行為となることがあります**。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前述①と同様です。
 - ア 試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など。)を長時間鳴らすな ど、試験の進行に影響を与えること。
 - ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - オ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - カーその他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (14) マスクの着用は、原則として個人の判断に委ねることとします。ただし、咳などの症状がある方にはマスクの着用をお願いすることがあります。

6. 合格者発表

合格者発表日:令和6年(2024年) 3月8日(金)

合格者には「合格通知書」及び入学手続等の詳細を記載した書類等を<u>レターパックプラス(対面手渡しで届けられ、受領印又は署名が必要な郵便</u>で上記日時以降に郵送します。

また、参考までに本学ウェブサイト(https://www.kumamoto-u.ac.jp/)にも合格者の受験番号を掲載します。(11 時頃を予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。)

※本学構内(全学教育棟前)における合格者受験番号の掲示は行いません。

なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

注意:試験日前日や試験日当日に、大学周辺等で合否電話等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係ありませんので、十分注意してください。

7. 入学手続

入学手続等の詳細については、合格通知書送付の際に同封してお知らせします。

(1) 入学手続期間

入学手続はインターネットでの登録(写真のアップロード含む。)及び入学料の支払い後に入学手続書類の郵送が必要です。郵送は,「簡易書留速達」郵便で,合格通知受領後から令和6年3月15日(金)17時(必着)です。入学手続期間内に入学手続をしなかった者は,入学を辞退したものとして取り扱います。

※3月15日(金)17時以降に到着した場合は、いかなる理由があっても受理しません。

(2) 入学手続時の必要経費

入学料(予定額) 282,000円

- (注)入学料及び授業料の納入方法,免除の申請手続方法等については,「入学ガイドブック」 (本学ウェブサイトに掲載)にてお知らせします。なお,入学手続時に授業料を払い込む必要 はありません。
- 参考) 令和 5 年度授業料は, 前期 267,900 円, 後期 267,900 円 (年額 535,800 円) です。 令和 6 年度については, 改定がない場合, 令和 5 年度の授業料がそのまま適用されます。
- (3) 間合せ先

熊本大学学生支援部入試課

(電話) 096-342-2146 受付時間 月~金曜日 (休日を除く。) 8時 30分~17時 15分

8. 障がい等を有する入学志願者との事前相談

障がい等を有する入学志願者で、本学において受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願に当たっては以下により相談してください。なお、対象となる者は、次ページの表のとおりです。

(1) 相談の時期

視覚・聴覚障がい,体幹及び両上肢の 入 試 区 分 機能障がいが著しい者で,「点字解 答」及び「代筆解答」を希望する者		左記以外の受験上の配慮を希望する者	
帰国生徒選抜	令和5年12月1日(金)まで	令和6年1月12日(金)まで	

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

ただし、期限後に不慮の事故等により身体に障がい等を有することとなった場合は、その際に相談してください。

- (2) 相談の方法
 - ① 事前相談票及び医師の診断書を提出してください。 なお、必要な場合は本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。
 - ② 事前相談票は、本学ウェブサイト(https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi/) 掲載の様式を利用してください。
- (3) 間合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号 熊本大学学生支援部入試課 (電話) 096-342-2148 受付時間 月~金曜日 (休日を除く。) 8 時 30 分~17 時 15 分 E-Mail:nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

区 分	対象となる者
〔ア〕視覚障がい	・点字による教育を受けている者 ・視力が高い方の目の矯正視力が 0.15 以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が 90%以上の者 ・上記以外の視覚障がい者
〔イ〕聴覚障がい	・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
〔ウ〕肢体不自由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がいが著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
〔工〕病 弱	・慢性の呼吸器,心臓,腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
〔才〕発達障がい	・自閉症,アスペルガー症候群,広汎性発達障がい,学習障がい,注意欠陥多動性障がいのため受験上及び修学上の配慮を必要とする者
[カ] そ の 他	・ 〔ア〕~〔オ〕の区分以外の者で受験上及び修学上の配慮を必要とする者

9. 寄宿舎(学生寮)

勉学に資する生活の場を学生に提供する目的で「学生寄宿舎」を設置しています。審査及び選考については、経済的事情及び地理的状況を考慮して入居者を決定します。

(1) 収容定員及び施設概要等

区 分	収容定員(全体)	入居対象者	建物構造	備考
男子A棟	100 人	学部学生,学		177 fp ff /r:
男子B棟	100 人	部留学生及び	鉄筋 5 階建 (共通棟は鉄筋平屋建)	四和 55 年 4月1日設置
女 子 棟	80 人	大学院留学生	(八世体体)加一生生/	

- ・ 居室(10 ㎡は個室(洋室)です。希望者は学生用レンタル・インターネットシステムを有料で利用できます。各階には談話室・補食室・洗面洗濯室・トイレ等があり、共通棟にはロビー及び浴場が設置されています。
- ・ 食堂はありませんが、補食室を利用しての自炊はできます。
- 280室のうち、留学生専用居室が25室(男子A棟5階に20室、女子棟各階に1室の計5室)あります。
- (2) 入居許可期間

原則、入居を許可された日から最短修業年限満了の日までです。

(3) 経 費

寄宿料は、月額4,300円です。光熱水料費等合わせて毎月12,000円程度必要です。

留学生専用居室の場合,寄宿料は,月額6,400円です。その他光熱水料費等合わせて毎月15,000円程度必要です。(留学生専用居室には,エアコン・机・イスが設置されています。)

※経費は年度途中で変更になる可能性があります。下記 URL より最新情報を確認してください。

(4) 所在地

〒860-0862 熊本市中央区黒髪 7 丁目 763 番地

大学(黒髪地区)から東に約1.5km,徒歩約20分のところにあります。

(5) 募集要項について

令和6年1月中旬に本学ウェブサイトに掲載を予定しています。入居希望者は、下記 URL から内容を確認の上、申請期間内に申込をお願いします。

https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakuseikatsu/fukurikousei/kishukusha

(6) 問合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号 熊本大学学生支援部 学生生活課 生活支援担当 (電話) 096-342-2723 受付時間 月~金曜日(休日を除く。) 8 時 30 分~17 時 15 分

10. 高等教育の修学支援新制度による入学料・授業料等減免について

高等教育の修学支援新制度に基づき、入学料・授業料の免除(減免)を希望する人は、日本学生支援機構給付奨学金の申請を必ず行ってください。給付奨学生に採用された場合は給付型奨学金の受給と入学料・授業料の免除(減免)をセットで受けることができます。詳細については、文部科学省、日本学生支援機構及び本学ウェブサイト等で確認してください。

11. 奨学金

奨学金には日本学生支援機構のほかに、地方公共団体や民間団体の奨学金制度があります。詳細については、日本学生支援機構、地方・民間団体又は本学ウェブサイト等で確認してください。

【問合せ先】

〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号 熊本大学学生支援部 学生生活課 経済支援担当 (電話) 096-342-2151 受付時間 月~金曜日(休日を除く。) 8 時 30 分~17 時 15 分

12. その他

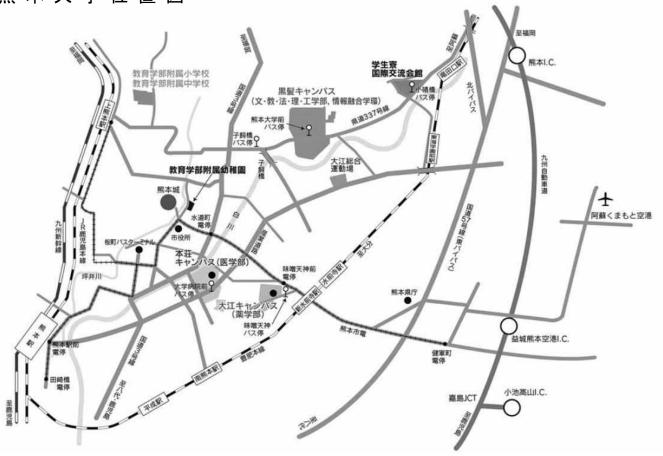
- (1) 入学の時期は、令和6年(2024年)4月です。
- (2) 入学後の教育は、一般の入学者選抜により入学した者と同様に行います。

13. 個人情報の取扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等の個人情報を入学手続に係る業務に利用します。
- (2) 入学者の氏名等の個人情報を学籍管理などの修学に係る業務に利用します。
- (3) 入学者及び学資負担者の住所・氏名等の個人情報を授業料徴収など納入金管理に係る業務に利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を 1 年次における入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務に利用します。
- (5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を入学者選抜等に関する調査・研究等に係る業務に利用します。
- ※ 本学が取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく上 記以外の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

熊本大学位置図



交通案内

黒髪地区(文・教育・法・理・エの各学部,情報融 合学環)

◎ J R熊本駅 桜町バスターミナル

} から

産交バス等:楠団地,光の森産交行等(子飼経由) に乗車,「熊本大学前」下車

◎ J R 上熊本駅から

都市バス:第一環状線,昭和町線(子飼橋経由) 行に乗車,「子飼橋」下車,徒歩10分

◎ J R 竜田口駅 (豊肥本線) から

産交バス: 桜町バスターミナル行に乗車,「熊本大 学前」下車

本荘地区(**医学部**)

◎JR熊本駅から

都市バス:第一環状線等(大学病院・大江渡鹿経由)に乗車,「大学病院前」下車

◎桜町バスターミナルから

都市バス: 八王寺環状野越団地行きに乗車,「大学

病院前厂下車

熊本バス: 御幸木部行き「大学病院前」下車

大江地区(薬学部)

◎JR熊本駅から

市営電車:健軍町行き(A系統)に乗車, 「味噌天神前」下車,徒歩5分

◎桜町バスターミナルから

産交バス: 沼山津, 木山行き等(健軍・県庁経由) に乗車,「味噌天神」下車, 徒歩5分

熊本バス:御船,甲佐,城南行き等(健軍・県庁 経由)に乗車,「味噌天神」下車,徒歩

5分

◎ J R 新水前寺駅(豊肥本線)から徒歩10分

※ 阿蘇くまもと空港からお越しの場合は、熊本市 内行きの空港リムジンバスをご利用ください。

お問合せは、下記の担当で受け付けています。 受付時間 月~金曜日(休日を除く。) 8時30分~17時15分

お問合せは、必ず志願者本人が行ってください。

● 入試に関する事項 入 試 課 TEL 096-342-2148

● 寄宿舎 (学生寮) 学生生活課 生活支援担当 TEL 096-342-2723

● 奨学金等に関する事項 学生生活課 経済支援担当 TEL 096-342-2151

● 学部(学科)のカリキュラム等

※各学部の教務担当へお尋ねください

法学部 教務担当TEL 096-342-2319工学部 教務担当TEL 096-342-3522

熊本大学 学生支援部 入試課 〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号

TEL:096-342-2148 FAX:096-345-1954 E-mail:nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学ウェブサイト https://www.kumamoto-u.ac.jp/ 携帯電話・スマートフォン http://daigakujc.jp/kumamoto-u/

